

【郡山市】 1人1台端末の利活用に係る計画

1. 1人1台端末を始めとする ICT 環境によって実現を目指す学びの姿

本市では、学校教育推進構想において、「高い志を持ち、自立し、他と協働して未来を拓く子ども」の育成を目指し、SDGs の理念に基づいて「『誰一人取り残さない』教育の推進～一人一人の多様なウェルビーイングの向上のために～」を掲げている。教育 DX の推進により、国の目指す「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実を重点項目として位置付け、学習場面に応じた ICT の活用を通じて、新たな学びを推進することで、「主体的・対話的で深い学び」の実現を目指す。

2. GIGA 第1期の総括

文部科学省の GIGA スクール構想に基づき、本市では ICT 環境の早期整備を進めてきた。令和元年度から端末の整備を進め、令和3年9月までに1人1台端末として累計 24,723 台を整備した。

ネットワーク整備については、令和3年度から市立学校に1Gbps の高速通信ネットワークを整備している。Wi-Fi 環境が整っていない学校や家庭にインターネット環境が整っていない児童生徒にはLTE型の1人1台端末を配置している。

令和3年度からは「こおりやま GIGA スクール構想」に基づき、端末を活用した学びを通じて、生涯にわたって学び続けるための学習基盤として、情報活用能力をさらに高める取り組みを実施した。市 GIGA スクール運営支援センターや各学校に配置された ICT 支援員を活用し、授業支援アプリやオンライン学習教材など、教材の充実にも努めた。

各学校に整備された ICT 環境を有効に活用し、授業改善に取り組み、学びのツールとして、1人1台端末の日常的な利用を促進し、端末の持ち帰りを基本とした運用を進めた。これにより、情報モラルを含む情報活用能力の啓発や家庭学習の充実を支援し、児童生徒の学習意欲の向上と学習環境の整備に取り組んだ。

3. 1人1台端末の利活用方策

本市では、GIGA スクール構想のさらなる推進を目指し、児童生徒の学びを途切れさせないように、1人1台端末の着実な更新を進める。ICT 環境の充実を図りつつ、1人1台端末の効果的な利活用推進のために、以下の内容を実施する。

(1) 1人1台端末の積極的活用

- ・1人1台端末を有効活用した授業の推進
- ・デジタル教材や教育用アプリの活用促進
- ・児童生徒の情報活用能力の育成

(2) 個別最適・協働的な学びの充実

- ・授業支援アプリやデジタル教材の有効活用
- ・ICT 活用指導力向上のための研修の充実（高度化と個別化）
- ・授業づくりをサポートする教師塾や出前講座などの開催

(3) 全ての児童生徒の学びの保障

- ・合理的配慮を要する児童生徒等への支援や特性に応じた教材などの活用
- ・GIGA スクール運営支援センターや ICT 支援員の充実
- ・端末の破損や紛失時に迅速に対応できる体制の構築